かものう

第125号

ＰＴＡだより

■発行者／岐阜県立加茂農林高等学校ＰＴＡ
ＴＥＬ（０５７４）２６－１２３８

卒業おめでとう

本領発揮で　地域に光る一人一人に

たいせつにしたいこと

ＰＴＡ会長
中島　清貴

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、これまでお子様を育て見守ってこられた保護者の皆様に心よりお祝い申し上げますとともに、ＰＴＡ活動に深いご理解、ご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。そして、先生方には三年間熱心にご指導いただきありがとうございました。

二〇一九年からの二年間は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学校生活やＰＴＡ活動も、自粛を余儀なくされ、とても寂しい日々を送らざるを得ませんでした。

また、二〇二一年末から見受けられたオミクロン株の感染が、この一ヶ月余りで爆発的に広がり、これまでにない感染拡大を警戒すべき状況にあります。どうか皆様も、今まで以上に十分な予防を講じていただきますようお願いいたします。

期待と不安で始まった高校生活、勉強に実習に部活に遊びにと、慌ただしく日々が過ぎ、ようやく学校に慣れ二年生になりました。その途端に、新型コロナウイルス感染症が拡大し、休校やオンライン授業を余儀なくされ、学校の仲間や先生にも会えず、不安な日々を送ることになりました。そして、様々な対策を講じてやっと登校できるようになったものの、いつまた在宅をしなければならないか、紙一重の日々を過ごしてきました。そのような中で三年生となり、本人の努力や、先生の支え、ご家族の支えもあり、次の進路、進学や就職を目指して日々励むことができ、やっと卒業の節目を迎えることができました。本当におめでとうございます。

さて、この原稿を書いている現在、二〇二一年に開催された東京二〇二〇オリンピックに続き、二〇二二年北京オリンピック（北京冬季五輪）が開催され、熱い戦いが繰り広げられ、連日選手たちの活躍が話題となっています。

その中で、少し大げさかもしれませんが、時代が変わったなと感じる場面がありました。それは、スノーボードで見られた各国の選手たちの姿でした。競技している選手の大技が決まると驚きの言葉や拍手を送り、そして、競技終了し得点が出る前には、メダルを争う各国の選手らがみんなで喜び、さらには、得点を見て再度みんなで祝福するといった、参加する選手が一つになって互いを褒めたたえる姿でした。これは、東京二〇二〇オリンピックのスケートボード競技などでも見られた光景でした。

このような、国やメダルの色などは関係なく、選手が競技を心から楽しみ、互いにリスペクト（尊敬、敬意、尊敬や敬意を表す）している姿を見て、これがこれからのスポーツの在り方であり、これからの社会の在り方になっていくのだろうなと感じました。

社会は、いろんな世代や発想や考え方、価値観を持った人達が存在して成り立っています。自分とは違う他の人に対してリスペクトを持って接することにより、相手を理解することや受け入れることができ、もっと住みやすい社会になるのではないかと思います。さらには、自身の更なる成長につながったりするのではないでしょうか。

末筆ではございますが、加茂農林高校をご卒業される皆様の新しい環境での活躍を応援しています。

多様な価値観の中で生きるために

学校長
大塚　浩昭

卒業生の皆さん、卒業生の保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

三年前、皆さんは平成最後の四月に入学し、令和時代の始まりとともに高校生活をスタートさせました。一年時の冬、新型コロナウイルス感染症が出現し、その後感染拡大の波が繰り返され、現在に至るまで社会生活に大きな影響を及ぼしています。皆さんの貴重な高校生活の約二年間は、休校や行事の中止・延期・縮小、オンライン授業、部活動の大会中止や活動制限など、新型コロナウイルス感染症に大きく振りまわされる結果となりました。そんな状況下ではありましたが、皆さんの三年間を振り返えれば、「至誠勤労・質実剛健」の校訓と「いのちを育み、いのちから学ぶ」のスローガンのもと人や自然を愛する豊かな心、思いやりの心、感謝の心、次代を生き抜く心と体を育ててきました。そして、志を失わず、学習や各種行事、部活動などに主体的に取り組み、自ら課題を見つけ、考え、学び、行動することで、これからの社会に必要な「生きる力」を高めてきました。

今、私たちが暮らしている社会は情報にあふれ、多様な価値観に満たされています。この社会で生きていくためには、真実や有効性を見抜くことのできる確かな目と、答えのない問題に対して信念をもって判断できる力が必要になります。

知っている人も多いと思いますが、吉田甲子太郎さんの「星野君の二塁打」という物語を紹介します。野球の試合のランナーがいる場面でバッターボックスに立った星野君は、監督の送りバントの指示に従わずバットを振ります。するとそれが二塁打となり、結果的にチームは全国大会への出場権を得ます。星野君は一躍ヒーローになったものの、チームの作戦に従わなかったということで監督から謹慎を申し渡されます。単純なストーリーですが、自己犠牲の精神や決まりを守ることの大切さ、そして少年の「打ちたい」という意思こそ尊重されるべきなど、背景には多様な考え方や価値観があります。

この物語のように、社会には、考え方が決まっている物事や結論が明らかな場合は少ないものです。様々な考えの中から判断し、どう行動するかが決まります。それまで蓄えた知識や経験を組み替え、新しいものを創造し、最適な判断につなげることが重要です。目の前にある事柄の本質を見極める力を養い、真理を追究することができる人間になってくれることを期待します。

保護者の皆様には、本校の教育にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございました。今後も、地域の皆様から愛され、必要とされる学校を目指して努力してまいります。これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

前期生徒会長
奥村　柊司

「生徒のみなさん、今年度をどの様に振り返りますか？」

様々な行事が中止・縮小されました。体育大会は中止、緑園祭も三日間のはずが、一日に縮小、他にもいろいろあると思います。その中でも、高校生ならではの行事を生徒のみなさんに楽しんでもらえるよう、生徒会で何度も会議をして知恵を出し合いました。楽しんでいただけましたか？私、個人としてはすごく楽しませて頂きました。

学校行事が無事に成功できたのは、生徒のみなさんが様々な規制がある中で、与えられたルールを守ってくれたからです。ルールを守ることは、当たり前のようで、実は難しいことです。大人でも決められたルールを守ることが、できない人もいます。特に今年度は、昨年度に続き、多くの規制やルールがあった一年でした。ストレスが溜まり叫びたくなるときや、甘い考えが浮かんだときも、あったかもしれません。そんな中でも、それを我慢して守ってくれた、みなさんは本当に強い人だと思います。

今は、様々な場所でたくさんの人たちが輝ける時代です。一人一人が得意なものを見つけ、その才能を発揮して活躍してください。

生徒会のみなさんには、今年度の経験を活かして楽しい生徒会にしてほしいです。最後になりますが、お世話になった先生方、生徒会のみんな、本当にありがとうございました。

後期生徒会長
竹中　万人

まず始めに、先輩方ご卒業おめでとうございます。

先輩方にはお世話になる事ばかりでした。専門科の実習や部活動の際など、困った事があればいつでも助けてくれました。特に高校に入り、実習についてわからない事だらけの私達に対して先輩方が、どうすれば良いか、どうしたら上手くできるかというコツを教えてくださり、その知識・技術と優しさに助けられた記憶があります。そんな姿が私たちの目には、とても格好良く見えました。姿や行動でも私達に沢山の事を教えてくれました。私達は、その格好良い姿を見る度に「いつか自分達も先輩方の様に、頼れる人になりたい」と憧れを抱かせてくれました。先輩方を目標にして、これからも成長していきたいと思います。

先輩方と過ごした学校生活はとても楽しかったです。

本当にありがとうございました。

A 生産科学科

ありがとう。

三年　堀部　慣菜

いよいよ卒業です。長かったようで短かった高校三年間。今振り返ると沢山の思い出がよみがえって。新型コロナウイルスによって思ったような生活ができなかったけれど、一日一日が本当に思い出に残る濃い日々でした。私たちのクラスはみんなが優しく毎日平和な学校生活でした。クラス全員で頑張った球技大会や緑園祭。綱引きが強すぎた体育大会。眠さと戦いながら受けた授業。一泊二日でも楽しみまくった修学旅行。くだらないことで大笑いした休み時間も全部が大切な思い出です。

入学してすぐは、みんな教室で静かすぎてお弁当の味もわからないぐらい緊張していました。しかし、少しずつクラスの仲が深まり教室は、にぎやかになっていきました。オンラインで始まった二年生。生活が限られた中でも実習や授業、仲間と協力してやり抜くことができました。沢山の思い出作りをした三年生。緑園祭では、クラス一人一人が今まで以上に真剣に楽しく取り組み、見事ダブル最優秀賞を取ることが出来ました。

この三年間大変なことやいろいろな壁にぶつかったりしましたがクラス全員で乗り越えてきました。また、今まで支えてくださった先生方、本当にありがとうございました。そしてクラスのみんなたくさんの思い出をありがとう。

F 食品科学科

この出会いには意味がある

三年　吉田　智哉・大鋸　蔵真

この三年間は、長いようであっという間でした。入学当初は緊張してうまくやっていけるのかとても不安でした。一年生の時は、自分の役割を果たせなかった人もいましたが、三年間で一人一人が自分の役割を果たせるように成長しました。そして、最後の緑園祭では、一つの動画を作り上げることができました。そんな仲間と出会い三年間共に過ごすことができ、嬉しく思っています。そして、当たり前のような日常がなくなると思うと、とても寂しく感じています。

それぞれの進路先で壁にぶつかることもありますが、この三Ｆのみんななら乗り越えられると思います。

『人は必要な時に、必要な人と出会える』と思っています。三Ｆのメンバーと出会えたことは、私たちにとって、きっと『必要』だったことであり、この先も『必要とする時』には、お互いに支え合っていけるような関わりができればと思っています。

最後ですが、先生方には感謝しています。特に担任をしてくださった先生方、進路や課題研究でお世話になった先生方、本当にありがとうございました。

N 森林科学科

三年間を通して

三年　堀之内真優

三年間を通して、私たちのクラスはすごく自由なクラスだと感じました。自由といってもむちゃくちゃしているわけではなく、緑園祭や体育祭、球技大会などの行事、特にスポーツ系の行事になるとどのクラスよりも本気になって取り組み、しっかりと結果を残します。普段は自由にやっていますが、やるべき時にしっかり行動や気持ちを上げることができ、それを結果につなげることができる。それができるのが三Ｎだと僕は思っています。そんな、三Ｎならどんな道に行っても成功できると信じています。最後に、私たちが三年間学びを続けることができたのは、一から基礎を教え、支えてくださった先生方、いままでどんな時でも優しく支えてくださった、昨年、一昨年の先輩方のおかげだと思っています。三年間ありがとうございました。

E 環境デザイン科

歓び、おもいあった三年間

三年　奥村　柊司

三年間、クラス全体でいろいろな活動や行事に取り組み、とても濃い時間を過ごすことができました。球技大会や体育祭、そして緑園祭、いつも助け合い喜び合った三Ｅでした。私たちの出会いは桜の木の下の合格発表。ここから始まった三年間が今終わろうとしています。ずっとこの時間が続けばいいのにと思う夢のような高校生活でした。何より一人もクラスから欠けることなくこの仲間と共に卒業できることを誇らしく思います。初めて意見がぶつかり合った三年生の緑園祭は大変でした。ここで私たちは大きく変わって成長することができました。今では、学校の中で一番仲が良いクラスとして胸を張って言い切れます。「卒業」この言葉にとても重さを感じます。これからは別々道を歩みますが、見ている空の景色は同じです。辛いこともたくさんあり、振り返りたくなるような時もあると思いますが、そんな時は三Ｅで過ごした時間が私たちの背中を優しく包んでくれます。この仲間は一生忘れることのできないかけがえのない存在です。最後まで育ててくれた最高の先生方！たくさんの夢を叶えてくれた最高で最強な四十人！海より深く山をも越えるようなたくさんの思い出をありがとう！三Ｅで良かったです！

H 園芸流通科

三年間の思い出

三年　小林　亜美

最初の担任の先生は太田公雄先生でした。入学したてで何もわかっていない私達に園芸流通科らしく花と一緒に成長するクラスの基盤を作ってくださいました。私たちの栽培するシンビジウムは三年かけてまっすぐに成長します。そんなシンビジウムの様に私たちは成長してきました。二年生にはアジサイロードの活動が始まりました。金谷地区の方達と一緒にもっとアジサイを知ってもらおうと交流してきました。そして何ができるだろうか考えた時、美濃加茂市のＢ級グルメである「美濃加茂焼きそば」をアジサイバージョンとして広めようと、クラス全員でがんばることになりました。気が付いたら、テレビで放送され校内で最優秀をとる成果となり、この学科で大切なことを私達は学んだと思います。

この園芸流通科に入ってほんとによかったです。

担任の言葉

三年生産科学科生徒諸君へ

生産科学科　岩永　英夫

君達の人生の中で、中学校三年生で、加茂農林高校生産科学科に入学を決めたこと、三年生になりそれぞれの就職先・進学先を決断したことなど、少しずつ自分の人生が先に進んでいきます。「高校卒業後時点で人生の四割が決定する」と聞いたことがあります。「人生の四割も……」と思う人と「また、六割はこれから切り開いていける」と思う人もいるでしょう。残りの六割悔いのない人生にしてください。

それから、私がいつも卒業生に言っていることがあります。それは、「絶対に幸せになってください」人よりお金があるとか、地位や権力を持っているという幸せではなく、自分自身が心の底から「幸せだ!!」と思えるような人生を築いてください。ちなみに、私は、愛する妻、自立している？息子と娘、一年間でしたが君たちの担任をして毎日楽しく幸せでした。

最後に、生産科学科で養った相手を思いやる優しい心やつらい当番実習で培った責任感を今後の人生の武器として、嫌なことや辛いことに立ち向かってください。頑張れ生徒諸君!!

卒業おめでとう

食品科学科　長屋　貴

過ごしているときは長く感じた三年間も、終わってみればあっという間という感想ではないかと思いますが、どうでしょうか？

君たちに会ってから、今日までを振り返ると、驚かされることが多かったと思います。資格取得の高い合格率・自分たちの手で作り上げた文化祭のクラス発表・プロジェクト発表の全国大会出場・農鑑の全国大会入賞・生徒会や農クなど学校の中心メンバーとしての活躍など、本当によく頑張ったと思います。

また、コツコツと努力するひた向きさにも感心しました。小テストで何回このクラスの人が学年一位だったか。そしてクラスの平均も、進路が決まった後、ずっと学年一位だったことも素晴らしかったです。一年間、君たちのいろいろな活躍を一番近くで楽しく見させてくれたと感謝しています。ありがとう。

社会は高校より、自由で楽だと感じる部分もあると思いますが、同じだけ『自律』や『責任』を求められる厳しさもあります。でも、君たちなら、絶対大丈夫です。今度は遠くから活躍を楽しみにしています。頑張ってください。

最後に、命だけは大切に、そして若い時を存分に謳歌してください。

感謝の心を持って

森林科学科　松井　史博

卒業おめでとう。みなさんはこの三年間を振り返って、どうでしたか。

満足いく結果を得るためには努力することが必要不可欠です。みなさんも、新しいスタートを切るにあたって新たな目標を持って取り組んで下さい。

もう一つ。それは感謝の気持ちを持つことです。今の自分があるのは周りのサポートがあってのことです。決して自分一人だけで大きくなったのではありません。両親、友人、先生、兄弟他すべての人に感謝しましょう。高校卒業後も多くの人と出会うことと思います。感謝の気持ちがあれば、それは今後の人生において大きな力となってくれるはずです。困ったときにはサポートしてくれる人たちが自然と出来ていきます。

みなさん、今後の人生は自分自身でしか切り開くことはできません。あなた達の今後の健闘を大いに期待しています。

高校生活を終えて

環境デザイン科　安田　圭那

卒業おめでとう。三年間の高校生活を振り返って、今、どのように感じていますか。特に三年生になってからは自分たちの高校生活をより良いものにしようと、考えて行動できたことが印象的でした。特に文化祭では皆で一つのものを作り上げようとクラス一丸となり、色々なアイディアを出し合って取り組めたのではないでしょうか。「こうしたい、こうなりたい」という想いを声に出し、実現できるエネルギーと団結力があると感じました。さらに、実習、授業、部活動、資格取得、生徒会、農業クラブ活動等、それぞれが得意とする場面で大いに活躍してくれました。担任として二年間、その活躍を近くで見ることができ、とても幸せでした。四月には新たなスタートとなります。高校での取り組みのように、何事も諦めず仲間と協力し合い、多くのことにチャレンジして夢を実現してほしいです。皆さんの活躍を心から願っています。

感謝の心を持って

園芸流通科　中島　充雅

記録写真のデータを整理していて、あることに気づきました。他の年度記録にはない「20200121 ＩＨシンビポット上げ」フォルダ。一年の君たちがシンビジウムの幼苗を触る実習写真。苗はとてもデリケートなので、みんな真剣な顔。あれから三年を経て、君たちは成長し、シンビジウムもまっすぐに成長した。今日は卒業式で、君の胸でコサージュとして咲いている。「これがこの学校で園芸を学んだ証なんだよ」と、君たちに伝えたい「願い」があった。そして今やっと届いた。願っても願っても、叶わないことのほうが多い。でも、それでも、まっすぐに願ったから今日がある。これからもまっすぐに。卒業おめでとう。

修学旅行

本来２年生で実施される修学旅行ですが、感染症の拡大で延期・見直しとなり、本年度の３年生は12月に実施されました。さまざまな制約のため計画も一からの見直しとなり富士急ハイランドなど山梨県へ１泊２日で行いました。

例年に比べれば縮小した内容でしたが、この２年あまりほとんど行事が開催できていなかったこともあり、生徒たちは旅行を満喫してきました。

なお修学旅行の写真については随行されたフォトスタジオウチダから提供していただきました。お礼申し上げます。

ひょうたんイルミネーション・ストラップコンテスト

感染症拡大の影響で一年遅れの2021年夏に開催された東京オリンピック・パラリンピック。岐阜県内の農業高校では、瓢箪を使ったイルミネーションでこれに協力をしました。県内の農業高校生が作成した「ひょうたんイルミネーション」がオリンピック会場（東京都新宿区の国立競技場）に設置されました。オリンピック終了後、岐阜駅前に移動してイルミネーションが設置され、本校農業クラブも参加しました。

またこれに連携して校内では「瓢箪ストラップ」コンテストが行われ、最優秀賞に１年林業科学科の佐藤流星君の「101個目のひょうたん」が選ばれました。また優秀賞に２年食品科学科堀畑月望さん、１年園芸流通科伊東萌々花さん、２年生産科学科奥村奈央さん、１年食品科学科高橋恵理華さん（発表順）の作品が選ばれました。

進路指導部より

二年生では進路に関わる目標を、「学年末までに就職か進学かを決めるとともに、それぞれ具体的な希望先を第三希望まで明らかにしよう」としています。これは、就職のための準備（学習）と進学のための準備（学習）は大きく異なるため、できるだけ早く進路希望を明確にし、採用試験や入学試験に備える必要があるためです。これまでの卒業生の状況も様々でしたが、早くから方向を決め準備をすることができた人は、進路希望を叶え易かったのではないかと思います。二年生の皆さんの中には、この学年目標が達成できている人もまだ迷っている人もいると思いますが、少なくとも春休み中には具体的な進路希望先を決め、新年度の担任の先生に報告することができるよう準備してください。進路は生徒だけでは決められません。保護者とも十分話し合う必要があることも忘れないようお願いします。

今年度も、進路希望先として農業関係を希望する生徒が多い年でした。農業に興味関心を持ち本校に入学し、各学科の学びを活かし発展させる進路に進む皆さんに敬意を表したいと思います。卒業後すぐに就農する人はいないようですが、将来、専業あるいは兼業農家を営みたいと希望している人もいます。農業とは違う分野に進む皆さんも、日本の未来のためこれからも農業を応援していく立場であって欲しいと思います。

今年度の卒業生一九三人のうち就職希望者（自営等を含む）は九十人、進学希望者は一〇三人で、やや進学希望者の多い年でした。心配された求人件数は、一昨年度には及びませんでしたが、昨年度を超える千件以上の求人票を受け付けることができました。様々な種類の企業、職種に応募しますが、自宅通勤可能な範囲での就職を希望する人が近年たいへん多くなっています。

進学では十九人が四年制大学に、十二人が短期大学に、各種専門学校には七十一人が合格しています。今年度も専門教科での学びを継続・発展しようとする進学が多かったことはうれしいことでした。

学校も進路関係も新型コロナウイルスの影響を受け続けていますが、卒業生の皆さんは各自の進路目標実現に向けて頑張ることができました。これも保護者の皆さまのご理解とご協力があってのことと思います。これからもご支援をよろしくお願いいたします。具体的な就職、進学先つきましては下記をご覧ください。

就職先一覧

１月27日現在　○は人数を示します

㈱愛工舎	中部興業㈱
アテナ工業㈱③	長麺うどん
ＳＲＫ企画	ツヴィリングＪ・Ａ　ヘンケルスジャパン㈱
㈱恵那川上屋	㈱デンソーワイズテック
ＮＧＫアドレック㈱	㈱トレゾー・デュ・ジャポン
㈱ＭＳＳ	日本トムソン㈱岐阜製作所
太田牧場	日本ライン観光開発㈱
梶の木内科医院	㈲庭光造園
片桐ダイカスト	濃飛西濃運輸㈱
㈱勝野製菓犬山工場②	㈱パロマ
㈱可児ＬＩＸＩＬサンウエーブ製作所	飛騨川温泉土地㈱湯之島館
㈲ギッシュ	福田刃物工業㈱
㈱岐阜造園	㈱富士アセンブリシステム
岐阜・大成化工㈱②	㈱フレシュール②
㈱グランドワークスオールグリーンＮＡＧＯＹＡ	㈱ボブ
㈱栗山組	㈱丸光イトウ
㈱ＫＶＫ	㈱水谷木工
ＫＹＢ㈱③	美濃東久㈱②
後藤木材㈱②	武藤園芸　武藤達志
㈱佐合木材②	メイラ㈱
サンハウス食品㈱②	㈱モンテール美濃加茂工場②
社会福祉法人慈恵会②	㈲山田製作所
㈱シラカワ	ヤマザキマザックキャピタル㈱ゴルフ事業部
㈱シンエイライフ	㈱友進
㈱末武造園土木	㈲養老軒④
生活協同組合コープ岐阜	㈱ライクスタカギ
セブン工業㈱③	ライン生コン㈱
㈱セントフィールドカントリー倶楽部	㈱りゅういき
一般財団法人　総合保健センター	自衛官候補生②
大王製紙㈱可児工場	岐阜県高等学校実習助手（農業）②
ダイオーロジスティクス㈱中部支店	
大同メタル工業㈱犬山工場②	
タンドール製菓㈱②	
㈱中濃	

進学先一覧

１月27日現在　○は人数を示します

【四年制大学】

愛知学泉大学
岐阜聖徳学園大学②
岐阜女子大学
岐阜保健大学②
中部学院大学③
中部大学②
同朋大学
名古屋学院大学②
名古屋経済大学②
名古屋芸術大学
日本大学
酪農学園大学

【短期大学】

愛知医療学院短期大学
愛知文教女子短期大学
愛知みずほ短期大学
大垣女子短期大学②
嵯峨美術短期大学
中部学院大学短期大学部②
東海学院大学短期大学部
中日本自動車短期大学
名古屋文化短期大学
平成医療短期大学

【各種専門学校】

朝日大学歯科衛生士専門学校②
あじさい看護福祉専門学校
アフロート美容専門学園②
大阪動植物海洋専門学校
大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校
大原法律公務員専門学校
大原簿記医療観光専門学校岐阜校②
岐阜県立国際園芸アカデミー⑥
岐阜県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校⑤
岐阜県立森林文化アカデミー⑤
岐阜調理専門学校
岐阜県農業大学校⑥
国際医学技術専門学校
中日美容専門学校②
中和医療専門学校
東海医療科学専門学校
東海工業専門学校金山校
トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校
トライデントコンピュータ専門学校
名古屋医健スポーツ専門学校
名古屋医療秘書福祉専門学校②
名古屋ウェディング&フラワービューティ学院
名古屋ウェディング＆ブライダル専門学校②
名古屋ＥＣＯ動物海洋専門学校
名古屋大原学園　大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校
名古屋スイーツ＆カフェ専門学校②
名古屋スクールオブビジネス
名古屋スクールオブミュージック＆ダンス専門学校②
名古屋製菓専門学校
名古屋セントラルトリミングアカデミー
名古屋デザイナー学院②
名古屋動物専門学校②
名古屋ビジュアルアーツ専門学校②
名古屋ビューティーアート専門学校②
名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校
名古屋ユマニテク調理製菓専門学校③
日本デザイナー芸術学院
ヒューマンアカデミー大阪校
ベルフォートアカデミーオブビューティー

★部活動等成績★

○男子バレーボール部

令和3年度県高校新人大会中濃地区予選会
県大会出場

○女子バレーボール部

令和3年度中濃地区高等学校総合体育大会
地区3位

○バスケットボール部

令和3年度中濃地区総合体育大会バスケットボール競技
【女子】　3位
令和3年度岐阜県高等学校バスケットボール新人大会　中濃地区予選
【女子】　県大会出場

○レスリング部

令和3年度岐阜県高等学校総合体育大会
個人対抗戦　グレコ
51kg級　優　勝　ザラゴザ　ジョシュア
60kg級　第3位　安江　貴琉
女　子
58kg級　第2位　山元　悠月
63kg級　第2位　前田　優俐
令和3年度東海高等学校総合体育大会
個人対抗戦
グレコ
51kg級　第3位　ザラゴザ　ジョシュア
女　子
58kg級　出　場　山元　悠月
63kg級　出　場　前田　優俐
令和3年度岐阜県高校新人大会
個人対抗戦　フリー
55kg級　第3位　リグワタン　ジョンソン
60kg級　第2位　安江　貴琉
80kg級　第3位　後藤　晃希
92kg級　第3位　鈴木　匠
125kg級　第2位　原　和希
グレコ
55kg級　優　勝　リグワタン　ジョンソン
60kg級　第2位　安江　貴琉
80kg級　第3位　後藤　晃希
92kg級　第3位　鈴木　匠
125kg級　第2位　原　和希
令和3年度東海高等学校レスリング選抜大会
55kg級　出　場　リグワタン　ジョンソン
60kg級　出　場　安江　貴琉
80kg級　出　場　後藤　晃希
92kg級　出　場　鈴木　匠
125kg級　出　場　原　和希

○バドミントン部

令和3年度県高等学校総合体育大会バドミントン競技中濃地区予選会　個人の部
男子ダブルス　3位
長尾　純一・岩井　春樹　県大会出場
令和3年度県高等学校総合体育大会バドミントン競技中濃地区予選会　団体の部
男子　3位
令和3年度中濃地区高等学校総合体育大会バドミントン競技　個人の部
男子シングルス
3位　大槻　拓未
3位　森　蒼太
男子ダブルス
優勝　長尾　純一・大槻　拓未
準優勝　大梅　悠稀・青山　和樹
3位　森　蒼太・奥田　朔也
女子ダブルス
3位　種村　来美・藤井　遥奈
令和3年度岐阜県高等学校新人バドミントン大会中濃地区予選会　団体の部
男子　優勝　県大会出場
女子　3位
令和3年度岐阜県高等学校新人バドミントン大会中濃地区予選会　個人の部
男子シングルス
3位　大槻　拓未　県大会出場
男子ダブルス
3位　大槻　拓未・大梅　悠稀　県大会出場
女子ダブルス
準優勝　種村　来美・藤井　遥奈　県大会出場
4位　細江　桃加・安田　心美　県大会出場

○硬式野球部

第103回全国高等学校野球選手権岐阜大会
県ベスト8

○卓球部

令和3年度中濃地区高等学校卓球選手権大会兼　ＩＨ地区予選
女子団体　第2位　県大会出場
ダブルス　安江　沙梨亜・長谷　怜音ペア　第3位　県大会出場
三輪　咲瑛・富田　愛心ペア　第7位　県大会出場
令和3年度インターハイ中濃地区予選
女子シングルス
西澤　紗雪　第2位　県大会出場
伊東　萌々花　第5位　県大会出場
三輪　咲瑛　第8位　県大会出場
富田　愛心　第9位　県大会出場
令和3年度中濃地区高等学校総合体育大会卓球競技（7月25日　美濃市体育館）
女子　準優勝
令和3年度岐阜県高校生新人卓球大会
女子　団体　準優勝
令和3年度全日本卓球選手権中濃地区予選（8月17日　プラザちゅうたい）
ジュニア男子シングルス
金子　大地　上川　天雅　大坪　子竜　県大会出場
ジュニア女子シングルス
富田　愛心　三輪　咲瑛　堀畑　月望
西澤　紗雪　伊東　萌々花　県大会出場
令和3年度県高校新人大会中濃地区シード決定戦
女子リーグ戦　2位

○剣道同好会

令和3年度中濃地区大高等学校剣道新人大会
女子団体戦（合同チーム）　第3位

○自然科学部

第30回岐阜県自然科学系部活動研究交流・発表会
「加茂農林高校で繁殖したツバメ類について」
奨励賞
第6回東海地区理科研究発表会
「新池で繁殖したサギ類について」
奨励賞

○家庭部

令和3年度オレンジページ×味の素㈱ジュニア料理選手権
特別賞（おいしい&ワクワクオレンジページ賞）
兼松　美侑
愛知文教女子短期大学　第14回おいしい笑顔！野菜レシピコンテスト
高校生部門　生活文化学科賞　山田　紗新
第6回ミルク料理レシピコンテスト
ミルクスイーツ作品
優秀賞　新藤　杏奈
入　賞　石田　莉理・波多野　舞奈

○吹奏楽部

第59回岐阜県吹奏楽コンクール可茂・東濃地区大会
B編成　金賞・県代表
第64回中部日本吹奏楽コンクール県予選
予選入賞・県大会出場
第64回中部日本吹奏楽コンクール岐阜県大会
銅賞
第59回岐阜県吹奏楽コンクール岐阜県大会
B編成　銅賞
第54回岐阜県アンサブルコンテスト美濃・可茂地区大会出場
銅賞　木管六重奏（河田ゆき乃　石黒花梨　齋藤瑠奈　栗山小真智　佐々木心音　土屋優空）

○美術部

令和3年度岐阜県高等学校総合文化祭　美術・工芸展
絵画部門　入選　川中　暖
絵画部門　入選　日江井　紅葉

○演劇部

第69回岐阜県高等学校演劇大会県大会
優秀賞
令和3年度岐阜県高等学校総合文化祭中濃地区合同公演
優秀賞

編集後記

また卒業式の季節がやってきました。しかし今年度も感染症対策をさまざまにとりながらの開催になります。もうしばらく我慢の日々が続くことになりそうです。健康は当たり前のことではなく、日々の心がけで維持できるのだということをこの二年間は学んだような気がします。

さて少し前の新聞記事の中で、学ぶことの意義は「自分の力で人生を切り開く」「さまざまな経験を自分の糧として成長できる自分を作る」ことにあるとありました。生きていく上で成功することも失敗することもありますが、それらを大切な経験として自分の血肉にしていける人が、困難に出合っても強く生きているのでしょう。オリンピックで活躍する選手たちがインタビューに答える姿を見ながらその記事のことを思い出していました。